

派遣報告書

平成27年11月9日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員

坂井 徹 

次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

記

1 派遣期間	平成27年11月4日(水)から平成27年11月6日(金)まで
2 派遣先	長崎県平戸市 土雲市
3 視察(調査)議員名	坂井 徹
4 面会者	別添の通り
5 派遣目的	国民宿舎の民間譲渡に関する調査研究
6 視察の経過及び感想	別添の通り。
7 添付書類	(1) _____ (2) _____

要した経費： / 人合計 75,550 円

1. 公共の宿「にびらんど」→サムソンホテルを視察して。

田舎(長崎県田平町)国民宿舎として昭和48年スタートの平戸市の合併後「公共の宿」サムソンホテル「にびらんど」にてお披露目制度の北運営が主として行われ客の減少で売却を余儀なくされた経緯の中において平成19年 民間譲渡方針で平戸市内事業者の公募印付の公募不動産鑑定評価を受け公有財産評価委員会において売却価格1億7500万円の売却の公募を実施したが購入希望者がなく売却価格を下げ再度1億7500万円の公募を実施したところ、地元田平町の1社が応募し売却された。

この1社が「株式会社あじあ磯釣セー」であり、この会社は1億数千円の大型遊覧船を6艘所有し、主に男女群島への釣客相手の商売をやり、この道では売上実績日本一を誇り、ダイワ釣具の大型釣具メーカーの年掛の全国磯釣大会の受付皿として3万人に及ぶ顧客名簿を誇り大会の表彰式、懇親会場の立派な施設の所有を誇りにおっしゃる。

今や旧国民宿舎部分を大作りし、さらに新館を5億円かけて整備し、今回の視察当日は地蔵観音でハルセーのショーを入れ、海鮮中心のバイキングで客満足大賑わいであった。

株式会社長、小田支那人の言に「平戸大橋対岸の既存大船ホテルの差別化を図り、直ぐ直ぐ越えて大船ホテルの所有は温泉を活用し、東シ海を望む絶景の立地条件を若くは上昇一途の様子であった。

敢て採算の悪い物件を手にしたのは、新しい立地条件の優位性と釣客の受付皿の宿泊施設の心配、さらに地元平戸市民の温泉を扱ったこと、さらに当該施設の左右の民間雑種地が元来で買収により夢の島ホテル作りが可能との判断があったと説明された。

現に20億円かけて新設のオアオ2年後に予定工事進行中で事業意欲満々の61才の怪物社長のお話に聞き入り次第。

下の通り、グリーンズと公募にかける民間譲渡の計画案について、売却価格の設定の論議、以下の
公募条件の整理の件が、今月(11月)の議員懇談会と12月の定例会議において議論して中
に思いがけず。

2. 塩浜国民宿舎「国引荘」を視察し。

当該施設現在の民間譲渡が考えられており、平成28年4月10日と日付は公募中における
譲渡条件、提出書類等について、様々の説明を受けておりました。

グリーンズの民間譲渡にも大いに参考にはおたされ、書面に記載された、ネットの情報
についてもおりました。

選定方法等も含め、今後行政として議論を深めていく所存です。

以上